

外国語部会

福島 悦子

悩みを共有したり、受け止めてもらったり

日々の授業や生活指導、その他たくさんの仕事に追われ、身も心もくたくたに疲れる日々が続いています。特に今所属している3年生は、1年生の時から波乱万丈の学年で、本当に全教員、毎日120%のエネルギーを注いできました。その甲斐あつてか、今では（大変な子は大変なままですが、むしろパワーアップ？）、だいぶ落ち着いて生活する子が増え、一緒に過ごしていて楽しい時間も増えてきました。ただでさえヘルプレスな私が、なんとかこの3年間やってくることができたのは、この外国語部会でお会いできる先生方の支えがあったからです。

いろいろな視点から適切なアドバイスをもらうことができます。また生徒たちが生き生きと活動する授業についての実践報告を聞き、質問をし合ったり、目の前の自分の生徒たちにどのようにアレンジし、生き生きと活動させていくか話し合ったりしています。どうすればもっと生徒たちが英語を好きになるか、英語を学習することを楽しいと思ってもらえるか、どうすればもっと英語の力をつけていけるか、熱い議論や実践報告が続きます。また、小学校の外国語授業の導入や、少人数制授業、新学習指導要領、新しく採択された教科書についてなど、大きな課題についても皆で勉強をして、お互いに切磋琢磨しています。

最近の部会の様子を紹介します。

- 2年目の先生のフレッシュな実践報告
- 生徒を励ますためにある評価・評定
- 4月の授業開き案

○英語の歌

加えて普段実践している授業のアイデアや工夫のみんなでのシェアは、ものすごく役に立ちます。また皆で話し合うことで、明日からがんばるエネルギーを蓄えています。

授業について仲間とじっくり交流する時間は、自分たちが頑張つて作らないかぎりはないに等しいのが現状です。でもこの仕事を長く元気に続けていくためには、心を打ち明けられる仲間が絶対に必要です。仲間とともに、悩みを共有したり、悩みを受け止めてもらったり、またより良い明日を創つていくために、新しいことに挑戦する刺激や活力をもらえる場はとても大切です。

外国語部会は肩ひじはらずに参加でき、どんなに疲れていても帰る頃にはまた元気に笑顔で帰ることができる部会です。ぜひ皆さん気軽に参加をしてください。お待ちしております。

(足立・西新井中)